

- 1** 見どころピックアップ
- ルート
- 鉄道
- 有料道路
- 道路



初原・桜渡戸、高城・本郷、松島海岸

中世の館跡を偲ばせる丘陵尾根の連なりと、古からの交通路

2 馬櫛神社

1 湯ノ原霊泉亭

11 西行戻しの松

12 扇谷

3 白坂不動明王

白坂山
治祐ヶ森

5 東北本線旧松島駅

4 初原天神社

7 紫神社

8 高山雷神碑

9 薬山神社

日吉山王神社

10 天麟院

大日山館跡

6 愛宕館跡

館山城跡

松島町

双観山

双観山

雁金森

扇谷山

鷲尾山

姉取山

段山

松島海岸 I.C

放森

赤沼

梅田

松島海岸

三陸自動車道

高清水

松島大郷

松島大郷 I.C

安戸

松島大郷

松島北

三陸自動車道

三陸自動車道

三陸自動車道

三陸自動車道

三陸自動車道

三陸自動車道

三陸自動車道



1 湯ノ原 霊泉亭裏の石碑

江戸時代、瑞巖寺周辺には藩主の船遊びなどの際に船を載る水主衆が暮らしていました。その水主衆の母親たちが妙法蓮華経を石に写して納めたことが記された供養塔や、小さな社が建てられています。



2 桜渡戸 馬籠神社

馬籠神を祀る馬籠神社があり、祭神は保食神ともいわれ、平安時代に京都から移ったものとされます。享保3年(1718)～昭和11年(1936)の庚申供養塔、念仏供養塔、湯殿山などの石が散在しています。



3 高城 白坂不動

京都伏見の法印白麟が諸国行脚して永禄年間(1558～1570)にこの地に不動明王を安置したとされています。谷間の奥で訪れる人もいまませんでしたが、まれに狩り人などの病気を祈禱すると立ちどころになおったという伝説が残されています。



4 初原 初原天神社

高城宿で石巻街道から分岐した吉岡路沿いにあり、社伝では太宰府天満宮に由来する神体を祀るとされます。社殿の中におさめられている厨子は町指定文化財です(非公開)。

松島の文化遺産を歩く



初原・桜渡戸、松島海岸

湯ノ原温泉 霊泉亭 延福寺創建の頃に、円仁が発見した水源ともいわれおり、当初は温泉でしたが、円福寺への改宗の際に冷泉になったととも伝えられています。むかし、鬼が谷川の水を飲もうとして四つん這いになった跡だとされる「鬼のひざつき」という場所も近くにありま。

お問い合わせ先

松島町教育委員会
電話番号 022-354-5714
〒981-0215

宮城県宮城県松島町高城字婦命院下1-19番地の1



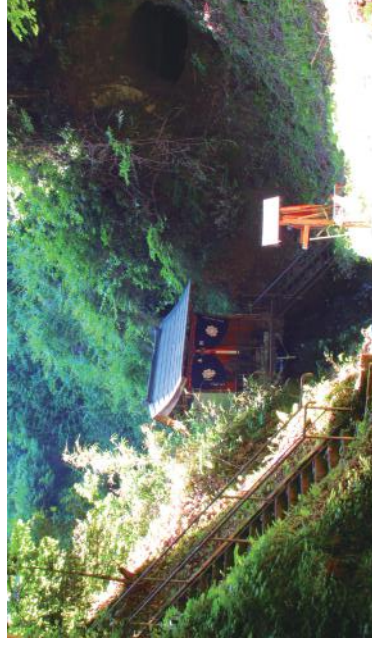
5 初原 旧松島駅

東北本線が山線だった頃の松島駅です。昭和37年(1962)に山線は廃止となり、駅舎は現在松島町健康館として利用されています。塗り直しなどの改修はされていますが、独特な屋根の形や窓の配置などはほとんど当時と変わっていません。



6 高城 愛宕館跡

鳥居をくぐり急坂を登り切ると開けた平場に社が立っています。山の南側には横穴があります。



9 松島 葉山神社

比叡山の山王七社に数えられた松島七社は創建年代は不明です。葉山神社は松島の総地主と伝えられ、お葉山さま、葉山権現とも称されます。背後の沢が興の院で、不動院と大黒堂が鎮座します。



10 松島海岸 天隣院

伊達政宗の長女五郎八姫は、慶長11年(1606)、徳川家康の六男松平忠輝に嫁しましたが、元和2年(1616)、忠輝と離縁し仙台に戻ります。その後、瑞巖寺洞水に参禅し尼となり天隣院と号し、没後は天隣院真の丘陵に葬られました。



11 松島海岸 西行戻しの松

町指定史跡。平安時代末期の歌人西行法師が、この地で老翁(松島明神の化身)や童子(山王権現の化身)に無知を指摘され、恥じて都に戻ったという伝承のゆかりの地です。



12 松島海岸 扇谷

扇谷はその眺望と静寂な立地からか、雲臥庵や海無量寺、達磨堂といった寺院や庵が作られました。現在は廃絶していますが、平場や池の跡といった痕跡を見ることが出来ます。松島四大観の「幽観」として知られた場所でもあります。